平成25年３月期　第１四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年８月６日

上 場 会 社 名	株式会社朝日ネット	上場取引所	東
コ ー ド 番 号	3834	URL	http://asahi-net.jp/
代　　表　　者	(役職名) 代表取締役社長	(氏名)	山本　公哉
問合せ先責任者	(役職名) 経営企画室長	(氏名)	中野　功一　(TEL) 03-3569-3835
四半期報告書提出予定日	平成24年８月14日	配当支払開始予定日	―

四半期決算補足説明資料作成の有無　：無
四半期決算説明会開催の有無　：無

(百万円未満切捨て)

１．平成25年３月期第１四半期の連結業績（平成24年４月１日～平成24年６月30日）

（１）連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年３月期第１四半期	1,770	―	334	―	338	―	203	―
24年３月期第１四半期	―	―	―	―	―	―	―	―

(注) 包括利益　25年３月期第１四半期　54百万円(　―%)　24年３月期第１四半期　―百万円(　―%)

	１株当たり四半期純利益	潜在株式調整後１株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年３月期第１四半期	6.37	―
24年３月期第１四半期	―	―

平成25年３月期第１四半期より四半期連結財務諸表を作成しているため、平成24年３月期第１四半期の数値及び対前年同四半期増減率は記載しておりません。

（２）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年３月期第１四半期	11,181	9,781	87.5
24年３月期	―	―	―

(参考) 自己資本　25年３月期第１四半期　9,781百万円　24年３月期　―百万円

平成25年３月期第１四半期より四半期連結財務諸表を作成しているため、平成24年３月期の数値は記載しておりません。

２．配当の状況

	年間配当金				
	第１四半期末	第２四半期末	第３四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年３月期	―	7.50	―	7.50	15.00
25年３月期	―				
25年３月期(予想)		8.00	―	8.00	16.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無　：無

３．平成25年３月期の連結業績予想（平成24年４月１日～平成25年３月31日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		１株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第２四半期(累計)	3,630	―	800	―	770	―	440	―	13.80
通期	7,330	―	1,720	―	1,650	―	960	―	30.11

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無　：無

平成25年３月期第１四半期より四半期連結財務諸表を作成しているため、対前期及び対前年同四半期増減率は記載しておりません。

※　注記事項

（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動　　：有

（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）

新規　　１社（社名）Asahi Net International,Inc.、除外　　―社（社名）

（注）詳細は、添付資料３ページ「２．サマリー情報（注記事項）に関する事項（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動」をご覧ください。

（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用　　：有

（注）詳細は、添付資料３ページ「２．サマリー情報（注記事項）に関する事項（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

①　会計基準等の改正に伴う会計方針の変更　　：有

②　①以外の会計方針の変更　　：無

③　会計上の見積りの変更　　：有

④　修正再表示　　：無

（注）「四半期連結財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則」第10条の５に該当するものであります。詳細は、添付資料３ページ「２．サマリー情報（注記事項）に関する事項（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

（４）発行済株式数（普通株式）

①　期末発行済株式数（自己株式を含む）	25年３月期１Ｑ	32,485,000株	24年３月期	32,485,000株
②　期末自己株式数	25年３月期１Ｑ	602,101株	24年３月期	602,101株
③　期中平均株式数（四半期累計）	25年３月期１Ｑ	31,882,899株	24年３月期１Ｑ	31,883,263株

※　四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表に対するレビュー手続は終了していません。

※　業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

当社は、当第１四半期連結累計期間より海外子会社「Asahi Net International,Inc.」を連結子会社とし、四半期連結財務諸表を作成しております。

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料３ページ「１．当四半期決算に関する定性的情報（３）連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

１．当四半期決算に関する定性的情報 …… 2
（１）連結経営成績に関する定性的情報 …… 2
（２）連結財政状態に関する定性的情報 …… 3
（３）連結業績予想に関する定性的情報 …… 3
２．サマリー情報(注記事項)に関する事項 …… 3
（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 …… 3
（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 …… 3
（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 …… 3
３．四半期連結財務諸表 …… 4
（１）四半期連結貸借対照表 …… 4
（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 …… 5
四半期連結損益計算書 …… 5
四半期連結包括利益計算書 …… 6
（３）継続企業の前提に関する注記 …… 7
（４）セグメント情報等 …… 7
（５）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 …… 7
４．補足情報 …… 7
（１）販売の状況 …… 7

１．当四半期決算に関する定性的情報

当社は、当第１四半期連結累計期間より海外子会社「Asahi Net International,Inc.」を連結子会社とし、四半期連結財務諸表を作成しております。作成初年度にあたり、前年同四半期比及び前事業年度末比については記載しておりません。

（１）連結経営成績に関する定性的情報

業界の動向

ＩＳＰ（インターネット・サービス・プロバイダー）業界におきましては、2012年３月末のＦＴＴＨ（光ファイバー）の利用者が、2011年12月末に比べて40万件増の2,230万契約に達するなど、引き続きＦＴＴＨの利用者増が続いております。また、高速インターネット接続の普及やネットワーク運用コストの低減などにより、クラウドサービスの市場が拡大しています。

会員数の状況

当第１四半期末のＡＳＡＨＩネットの会員数は519千人(前年同期比25千人増)となりました。

第１四半期は、ＦＴＴＨの販売が好調に推移した結果、ＦＴＴＨ接続会員数は前年同期比8.4%増の284千人となり、引き続き増加しております。また、昨年度から販売をしております高速モバイル通信「ＡＳＡＨＩモバイルＷｉＭＡＸ」につきましては、商品ラインナップの充実を図るなど積極的に販売を進めており、モバイル会員は順調に増加しております。

クラウド型教育支援システム「マナバ」の状況

平成24年度より文部科学省による「グローバル人材育成推進事業」が実施されることを受け、グローバル人材育成の分野における「マナバ」への注目が高まっております。同事業は、国際的な産業競争力の向上や、グローバルな舞台に積極的に挑戦し活躍できる人材の育成を図るべく、大学教育のグローバル化を目的とした体制整備を推進する事業に対して重点的に財政支援することを目的としたものです。

グローバル環境でご利用いただけるクラウド型システムである「マナバ」は、海外留学とその前後を含めた包括的な支援システムとして、世界各国に留学している学生とのコミュニケーションや、留学前・留学中・留学後を通じてのカウンセリングや情報共有などを行える点が評価されており、これらの新しいニーズを取り込むために、積極的に営業活動を行いました。

当社が６月に開催しました「第10回 マナバセミナー」では、140大学から200名を超える方々にご出席いただき、グローバル人材育成、教職課程、看護教育での活用方法など幅広いテーマが取り上げられました。

収益の状況

ＩＳＰ事業におきましては、ＦＴＴＨやモバイルサービスの販売増に伴い会員獲得費用が増加いたしました。

また、「マナバ」の拡販に関しましては、日本国内では、マナバセミナーの規模の拡大、企業向けマーケティングの充実、新たな展示会への出展などを行い、海外では国際的なカンファレンスへの出席、教育関連展示会でのブース出店、ウェッブ上でのマナバセミナー開催など、今後の受注増のための活動を積極的に展開いたしました。

以上の結果、当第１四半期連結累計期間の売上高は1,770百万円、営業利益は334百万円、経常利益は338百万円となり、法人税等を差し引いた四半期純利益は203百万円となりました。

（２）連結財政状態に関する定性的情報

当第１四半期連結会計期間末における資産、負債及び純資産の状況は次のとおりであります。

（資産）

資産合計は11,181百万円となりました。

流動資産合計は7,860百万円となりました。主な内訳は、現金及び預金2,923百万円、有価証券3,400百万円であります。なお、有価証券はすべて元本毀損リスクの極めて低い譲渡性預金等であります。

固定資産合計は3,320百万円となりました。主な内訳は、投資有価証券2,751百万円であります。

（負債）

負債合計は1,399百万円となりました。主な内訳は、買掛金323百万円、未払金507百万円及び繰延税金負債281百万円であります。

（純資産）

純資産合計は9,781百万円となりました。主な内訳は、利益剰余金7,478百万円及びその他有価証券評価差額金1,066百万円であります。

（３）連結業績予想に関する定性的情報

当第１四半期連結累計期間より連結決算に移行しております。

連結業績予想につきましては、平成24年５月14日公表の「連結決算開始に伴う連結業績予想に関するお知らせ」をご覧ください。

２．サマリー情報(注記事項)に関する事項

（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

当第１四半期連結累計期間より、Asahi Net International,Inc. の重要性が増したため、連結の範囲に含めております。

（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用の計算

当連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。

（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

「会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更」

当社は、法人税法の改正に伴い、当第１四半期連結会計期間より、平成24年４月１日以後に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更しております。

これによる、当第１四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益に与える影響額は軽微であります。

３．四半期連結財務諸表
（１）四半期連結貸借対照表

（単位：千円）

	当第１四半期連結会計期間 （平成24年６月30日）
資産の部	
流動資産	
現金及び預金	2,923,483
売掛金	1,440,626
有価証券	3,400,129
その他	99,640
貸倒引当金	△3,647
流動資産合計	7,860,231
固定資産	
有形固定資産	335,890
無形固定資産	126,686
投資その他の資産	
投資有価証券	2,751,389
その他	106,859
貸倒引当金	△20
投資その他の資産合計	2,858,228
固定資産合計	3,320,804
資産合計	11,181,036
負債の部	
流動負債	
買掛金	323,590
未払金	507,526
未払法人税等	117,352
その他	165,895
流動負債合計	1,114,365
固定負債	
繰延税金負債	281,710
その他	3,657
固定負債合計	285,368
負債合計	1,399,733
純資産の部	
株主資本	
資本金	630,480
資本剰余金	780,808
利益剰余金	7,478,979
自己株式	△169,736
株主資本合計	8,720,531
その他の包括利益累計額	
その他有価証券評価差額金	1,066,303
為替換算調整勘定	△5,532
その他の包括利益累計額合計	1,060,771
純資産合計	9,781,303
負債純資産合計	11,181,036

（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第１四半期連結累計期間

（単位：千円）

	当第１四半期連結累計期間 （自　平成24年４月１日 至　平成24年６月30日）
売上高	1,770,664
売上原価	915,527
売上総利益	855,137
販売費及び一般管理費	520,332
営業利益	334,804
営業外収益	
受取利息	2,309
受取配当金	1,000
その他	688
営業外収益合計	3,997
経常利益	338,802
税金等調整前四半期純利益	338,802
法人税等	135,734
少数株主損益調整前四半期純利益	203,068
四半期純利益	203,068

四半期連結包括利益計算書
第１四半期連結累計期間

（単位：千円）

	当第１四半期連結累計期間 （自　平成24年４月１日 至　平成24年６月30日）
少数株主損益調整前四半期純利益	203,068
その他の包括利益	
その他有価証券評価差額金	△146,007
為替換算調整勘定	△3,015
その他の包括利益合計	△149,023
四半期包括利益	54,045
（内訳）	
親会社株主に係る四半期包括利益	54,045

（３）継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

（４）セグメント情報等

当社グループは、ＩＳＰ事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

（５）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

４．補足情報

（１）販売の状況

	当第１四半期連結累計期間 （自　平成24年４月１日 至　平成24年６月30日）	前年同四半期比 (%)
区分	金額(千円)	
ＩＳＰ事業	1,730,724	―
インターネット接続サービス	1,457,359	―
インターネット関連サービス	273,364	―
その他	39,940	―
合計	1,770,664	―

(注) 当第１四半期連結累計期間より四半期連結財務諸表を作成しているため、前年同四半期比については記載しておりません。